

平成23年度

スマイル21プラン委員会に おける学校関係者評価

京都市立高倉小学校



京都市における学校関係者評価



学校運営協議会を学校関係者評価委員会として位置づけ

【京都市版「学校評価ガイドライン第3版（平成21年6月）」から】

5 自己評価結果に対する学校関係者評価の実施

- 学校運営協議会又は学校評議員が委員会を組織して行う評価を「**学校関係者評価**」とする。
- 自己評価結果を学校運営協議会また学校評議員に示し、評価を得るとともに、課題の改善策、**地域・保護者の支援策**等を協議する。

スマイル21プラン委員会

理事会

<理事>

7学区自治連合会長

(各部会理事)

学識経験者(4名)

スマイル委員長

PTA会長

企画委員会

スマイル委員長

7部会部長

学校

(校長・教頭・
指導教諭・副教頭)

推進委員会

事務局

委員長
教頭

保護者代表
指導教諭

7部会

スマイル21プラン委員会組織表

理事会

企画委員会

推進委員会

事務局

人・まち
部会

学力向上
プラン部会

体力向上
プラン部会

TAKAKURA
コミュニケーション部
会

高倉文化
部会

評価部会

読解・表現
部会

テーマ

Good コミュニケーション

～豊かなつながりが、

生きる力を育てる～

重点課題

基礎体力

最後までねばり強くやり
遂げる力

コミュニケーション力

理事会・評価部会

(別添様式3)

平成23年度 学校評価年間計画

高倉小学校

学校評価のねらい

学校教育目標の具現化を図る取組を保護者・地域・学校の三者が共有の目標を設定し、求める子ども像に向けた取組を推進する。各取組が子どもたちの力になっているかを検証するために、保護者・地域の方、また児童のアンケートをとり、効果的な活動となっているかを確認、改善を図る。

	評価の検討と実施	学校運営協議会 学校評議員の会	公表の時期と方法
4		スマイル外部評価の結果・分析・改善策の提示	学校だより（教育方針の発信）評価年間計画をホームページに公表
5	評価システムによる自己評価表 （面接実施により、修正）		
6	日曜参観保護者アンケート （学習内容・児童の様子など） 児童による評価 （学級経営・友人関係など）		
7	学校運営自己評価（教職員） 評価の分析・改善点の検討		学校だよりで改善点、具体的な取組の公表 学校ホームページで公表
8			

理事会・評価部会

中 間	9	教育活動保護者アンケート (運動会を含む) 評価システムによる中間評価 (面接実施により修正)	アンケート集計・分析・検討	学校だよりで改善点・具体的な取組の公表 学校ホームページで公表
	10			
	11		「スマイルたかくら」 アンケート 集計・分析・検討	
	12			
年 間	1	研究発表会保護者アンケート (授業内容・ねらいの達成) 児童による評価 (学習理解・学習満足度など)	スマイル委員による部 内評価 (学校評価・学校運営 協議会の取組)	
	2	研究発表会評価分析・改善点の検討 学校運営自己評価(教職員) 評価システムによる最終評価 (自己評価表提出) 児童による評価(学習満足度)	委員自身の評価 学校関係者による評価 (自己評価・保護者・地 域の評価分析・改善点)	
	3	次年度の改善点の検討 取組の具体化	次年度の改善点の検討 取組の具体化	学校だよりで改善点・具体的な取組の公表 学校ホームページで公表

分野	評価項目	評価指標	分析(成果と課題)	改善策	
1 確かな学力	進んで学び、生き生きと学習する子の育成	児童・教職員アンケート調査	児童の主体的な学びと自分の考えを表現する力については、取組の成果が少しずつ表れてきている。「自ら学ぶ姿」は、今後も大切に目指していきたい姿であるため、授業改善を行いながら継続して取組を進めていく。「読解力の育成」は、読解のプロセス(課題設定→情報活用→記述→交流)が非常に大切な流れであるため、教科を貫く研究の柱として取組を継続したい。	児童の主体的な学びを推進していくために、グループ学習の進め方を共通理解し、授業構築できるようにする。また、研究3部会がより機能しやすくなるための方策を練る。3部会で練られた授業の展開や学習の手法を学年会の話題にすることを通して、各教科の教材研究を充実したものにしていける。	
	自分の考えを明確にもち、適切に表現できる子の育成	研究3部会による授業構築と研究授業の実施	児童の意欲を高めて授業に臨む姿勢づくりにおいては、教師の授業改善が必然のものとなっている。児童主体の授業構築を行い、一定の成果が見られた。グループ学習を効果的に取り入れた成果であり、継続して取組を進めていきたい。	教職員が集う場所でも常に児童の指導についての話題が出されるような雰囲気づくりを行い、全教職員が全校児童のことを把握し、教材研究が当該学年だけでなくとどまらず、幅広く意見交流ができるような場づくりを行う。また、若年教員研修を充実させ、授業力向上につなげていけるようにする。	
	児童が進んで学ぶ、楽しく分かりやすい授業の創造	児童・教職員アンケート調査			
	ITC機器を活用した授業の創造	教職員アンケート調査			
2 豊かな心	あいさつの育成	児童・保護者・教職員アンケートによる意識分析	あいさつのできる子の育成については、様々な手段を用いて自発的なあいさつができるようにと取組を重ねているが、なかなか成果として表れない現実がある。意識調査の結果からも、あいさつの意義を理解しきれていない児童がいると感じられる。そのため、児童主体のあいさつ運動を展開するなど様々な方法で意識化を図っていかなければならない。	学校・家庭・地域が協働して子どもたちに関わる中で、様々な場において、あいさつの重要性についてふれるような試みを行う。児童会が主体となって、あいさつ推奨運動を企画するなど、これまでの取組を振り返り、改善すべき点は改善して、より子どもたちの意欲を喚起できるような取組を行うようにする。	
	優しく思いやりのある子の育成	児童・保護者・教職員アンケートによる意識調査	相手をおいやり優しく豊かな心をもった児童を育成することに対する思いは、児童・保護者ともに重要度が高いという結果が出たが、行動に移すことができていない現実が見られた。スマイル21プラン委員会とも運動させて、豊かな心を育てていきたい。	保護者の願いをもとに企画立案したスマイル21プラン委員会の取組については、よかった点を継続するとともに、さらに子どもたちの豊かな心を育むための方策を発信し、取組を強化していけるようにする。道徳教育推進教員を中心として、さらに充実した道徳教育が進められるようにする。	
	豊かな心の育成	道徳教育の充実			
3 健全な体	基本的な生活習慣の確立	生活点検アンケート「早寝・早起き・朝ごはん」調査と分析	朝食の摂取率については、98%以上の児童が摂取して登校できているという回答が得られている。ただ、就寝時間	改善に向けての方策の発信は、教員からだけでなく、保護者の目線から改善点を発信するなどPTAの健康委員会を巻き込んだ取組を継続して、地域関係者委員会の関係者出席も増やして子どもたちの現状を	
	<p>改善に向けた支援策</p> <p>学校は、地域に遠慮をすることなく、協力して欲しいことを伝えていくようにする。地域のできることであれば、惜しまず協力する。学校が主体となってどんな学校づくりをしていくのかを明確にして、学校・保護者・地域の意思統一をしっかりと図り、取組を進めていくようにする。</p>				
4 学校独自の取組	スマイル21プラン委員会(子供運動会)の推進	アンケート調査	スマイル21プラン委員会の活動は、保護者の意見を年度当初に聞き、児童につけたい力を明確にして、テーマを設定し、企画実践することができた。	なる改善点を共通理解して進めていくようにする。情報発信については、今年度以上に積極的にを行うようにする。	
	情報発信の充実	学校だより・スマイルだよりの発行と学校HPの更新状況	情報発信については、即時発信を心がけ積極的に更新を繰り返していき、保護者からのニーズが高く、改善できることを明確にしていきたい。	スマイル21プラン委員会の活動については、原点に立ち戻り、高倉の子どもたちを育んでいくのか、またどんな学校をめざすのかを再度見つめ直し、取組の方向性を定めて進めていくようにする。	

学校関係者評価	
<p>評価結果</p> <p>教職員が一丸となって高倉教育推進のために尽力している様子がうかがえる。子どもたちのさらなる学びの充実を目指して、團結して取組を進めて欲しい。子どもたちの生活習慣の確立については、さらに保護者への働きかけを強化することが望まれる。栄養・養護教諭を中心とした食育については、引き続き継続した取組を望む。スマイル21プラン委員会への関わりは努力を惜しまないが、学校側からの遠慮のない要請が望まれる。また、PTAの保護者のさらなる活躍に期待をしたい。</p>	<p>学校は、地域に遠慮をすることなく、協力して欲しいことを伝えていくようにする。地域のできることであれば、惜しまず協力する。学校が主体となってどんな学校づくりをしていくのかを明確にして、学校・保護者・地域の意思統一をしっかりと図り、取組を進めていくようにする。</p>

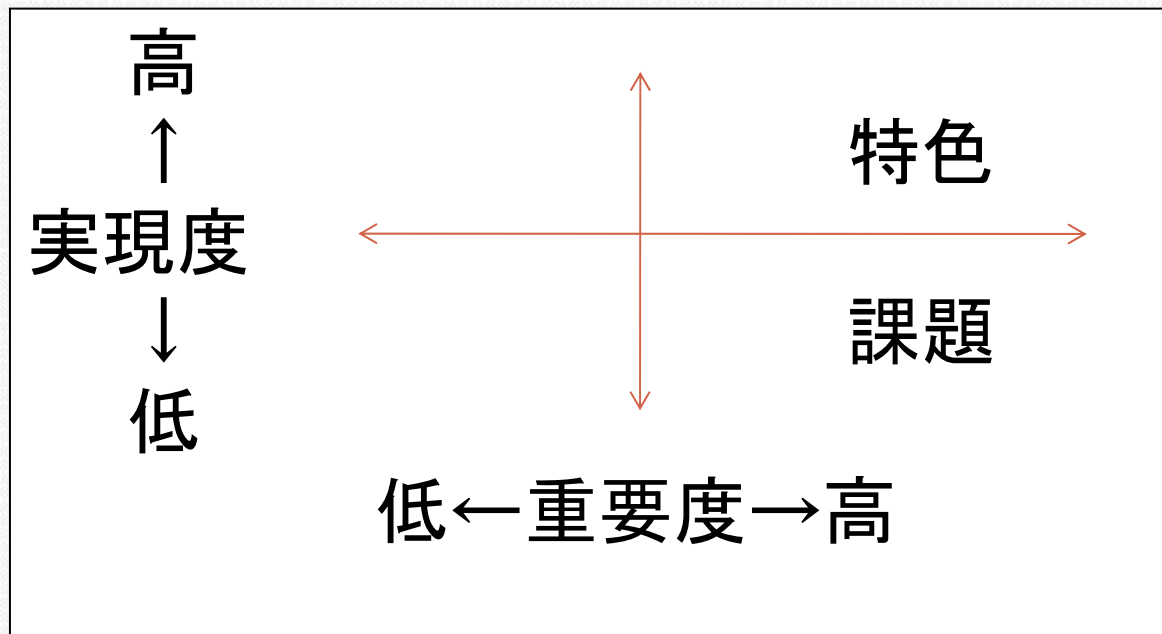
さらに、学校関係者評価をスマイル21プラン委員会の活動に生かす。

学校評価表

理事会・評価部会

子どもにつけたい力アンケート

<重要度と実現度の関係>



理事会・評価部会

子どもにつけたい力アンケート

24のキーワードから上位のもの

- | | | | |
|---|------------|---|-------|
| 1 | 思いやり | 5 | 問題解決力 |
| 2 | 学力 | 5 | 集中力 |
| 3 | 礼儀作法 | 5 | 協調性 |
| 4 | コミュニケーション力 | 5 | 体力 |

親子トイレ掃除・ジャンボトイレ掃除

(年間5回 土曜の午前)

(年間2回 8月・1月)

親子トイレ掃除



ジャンボトイレ掃除

